

子どもが輝き、くらしに希望を！

新しい議会でごんばります

高すぎる 国保料を 引き下げます

16万円



公費1兆円を投入

「均等割」「平等割」なくせば

モデル試算(2018年度)は下記の通り。

年収400万円(課税所得260万円)
30代の夫婦と子ども2人世帯で保険料は
年41万8,723円 ▶ 25万4,203円

年収240万円(課税所得150万円)
20代の単身者で保険料は
年19万647円 ▶ 12万7,647円

保険料値上げはとんでもない! 増税ダブルパンチ

安倍政権は国民健康保険料4.8万円の大幅値上げを計画。消費税10%増税とダブルパンチです。大企業と富裕層への優遇税制を正し、応分の負担を求めれば7兆円。社会保障の財源はつくれます。

国保だけのしくみ、 「均等割」「平等割」を保険料に

「国民健康保険料が高く」、「医者にかかれない」人が相次ぎます。これは、所得も家族構成も関係なしに、家族の人数や世帯に割り当てた「均等割」「平等割」を保険料に入れるからです。

子どもの「均等割」をゼロに 2億円

国保基金18億3,000万円(ためこみ基金)

一部を取り崩し、財源をつくります。
加賀市は子どもの「均等割」を半額免除しています。

お約束
します

日本共産党が4人に伸びれば

議案提案権を活用し、最優先に予算をふりむけます



子育て支援3つの無料化へ

議案提案権いかし条例(改正)案を提出します。

- 子どもの医療費18歳まで窓口無料に
子どもの医療費助成が、中学校卒業(通院自己500円/回)までの自治体は県内で金沢市だけ。
- 給食費も含めて保育の無料化
- 学校給食費の無料化

市民の声、願いも条例改正(案)の形に

- 「給付型奨学金」の条例を制定
…高校・大学生を支援する。
- コミュニティバスを走らせ
高齢者にやさしい街づくり
買い物、通院の足を守る。
- 農林漁業・中小企業支援(改正なども)
住宅・商店リフォーム助成制度を。

市民負担の軽減に全力を

- 54ある中核市で
8番目に高い介護保険料の引き下げを
基金11億5,400万円を活用し、段階的に軽減する。
- 都市計画税率0.3%を
野々市市0.15%なみに軽減する
計画的に税額を半分に。

財源は…

くらし応援型に切りかえれば生まれます

- ◎ ムダな大型公共事業を見直し、
北信越の中核市一番の財政力をいかす。
- ◎ 自由に使える基金(ためこみ貯金)
財政調整基金60億円(H29年度決算)の一部を
取り崩し活用する。

大激戦
大接戦

あなたのご支持を日本共産党へ

金沢民報

2019年4月号外 発行:日本共産党金沢地区委員会 日本共産党金沢地区委員会の政策と見解を紹介します。
〒921-8022 金沢市中村町9-10 TEL/076-243-3400 FAX/243-3527

自共対決が
政治戦の構図

あなたの選択で日本共産党が躍進すれば

安倍政治を終わりに!

「安倍政治を終わらせたい」—その願いは日本共産党4人の代表に託してください。国政でも市政でもはっきりモノ言い、自公政治とキッパリ対決する日本共産党を大きく伸ばしてください。政治は変えられます。



日本共産党

消費税10%ストップ!

いまからでもやめさせられます

景気は「回復どころか下降へ」。企業や政府関係者からも消費税10%増税中止の声が相次いでいます。

村度道路の下関・北九州道路で塚田副大臣は辞任。国政私物化の自公政権は、国政の中心課題で八方ふさがりです。

消費増税推進の自民・公明は…

市民からの請願は否決、今年10月から10%増税による新たな負担も賛成

件名	共産	自民	公明	その他
国に、消費税増税中止を求める請願(H30/12月議会)	○	×	×	×
水道、下水道、ガスなど消費税10%負担に変更する条例改正(H31/3月議会)	×	○	○	○

違いくっきり

○賛成 ×反対

市民と日本共産党が力をあわせれば政治を動かします くらし、平和を守り、しっかり働いています。

金沢のまち壊し“待った”

議会棟移転と上空通路の建設計画を断念

「税金のムダづかい」と市民の声が広がり、景観審議会は「伝統環境保存区域に遺跡あり」と批判。建設計画を断念に追い込みました。

ごみミ有料化に怒る市民の署名運動

タイアップし、市民参加のごみ行政を

町会役員、商店街役員、他会派の議員と共同し、ごみ有料化反対署名8,336筆を届け、有料化撤回を迫りました。

くらしの負担を軽減

◆国民健康保険料を引き下げ

ため込んだ国保基金の取り崩しを提案。
H28年度引き下げ実現。

◆介護保険料を軽減

H31年度、65歳以上の方が第1段階から第3段階(13段階ある)、約4万人(約3割)の保険料引き下げを実現。

安倍9条改憲を許さない!

金沢市寺町台では、市民団体、学者、宗教者が、「憲法9条守れ」「安倍政治許さない」の運動を取り組み、共同を広げています。



安倍政治いいなり

自民・公明にはくらしの願いをまかせられません。

●1食500円の配食サービス切り捨て

昨年7月、老夫婦2人世帯の配食補助300円(1人150円)を1世帯1回150円に減額。

●ごみ有料化を強行、宿泊税も導入

●第2本庁舎建設54億円投入

●外資系ホテルを誘致

金沢駅西口広場にある市駐車場(250台)を坪100万円で売却。

屋根付き道路と融雪舗装など8億円投入。



議会本来の仕事を逸脱しない?

市長は「政党機関紙の購読」勧誘に関する職員への調査を実施。職員の内心の自由を侵しています。

議長は市長の意向をうけ、購読勧誘の「自粛を表明」。市政チェック役の議会は本来の仕事に逸脱していませんか?

9条まもれ、くらし安心の願いは日本共産党の4人へ